

予防徹底管理コースの内容

なぜ歯ブラシしているのに虫歯になってしまうのか？

なぜ検診を受けるたびに、歯周病と言われてしまうのか？

そんな悩みを根本的に改善するための、予防徹底管理コースを設置いたしました。

前ページでご説明した「カルシウムの収支バランス」を常に黒字に保つことを目的に、保険ではできない検査を徹底的に行うことによって、患者さんそれぞれの虫歯や歯周病のリスクをあぶり出します。更に徹底的に気持ち良いクリーニングを行いバイオフィルム(細菌の塊)をお口から排除します。

全4回コースを計画的に1年間行うことに加え、お口の中での悩みごとをつくらないように価値あるアドバイスも行います。ぜひ、予防徹底管理コースの受診を生活習慣の一部に取り入れることをおすすめしています。

※料金は歯の本数等によって変わるため電話ではお答えできません。直接クリニックを受診しご相談をお願いします。

※このコースは保険外診療となります。

【共通】

- ・虫歯探知機(レーザー)による検査
- ・歯周病精密検査
- ・磨き残し率(汚れ)の測定
- ・歯石取り
- ・歯の表面をツルツルにするクリーニング
- ・糸ようじによる歯のそうじ
- ・歯間ブラシによる歯のそうじ
- ・歯科衛生士によるブラッシング
- ・フッ素塗布

【1回目】

歯を1本ずつレントゲン撮影

【2回目】

だ液検査

【3回目】

歯の状態を写真撮影

お口全体のレントゲン撮影

【4回目】

口臭(お口に発生しているガス)の検査

顕微鏡による悪玉菌の検査

横浜歯科クリニック

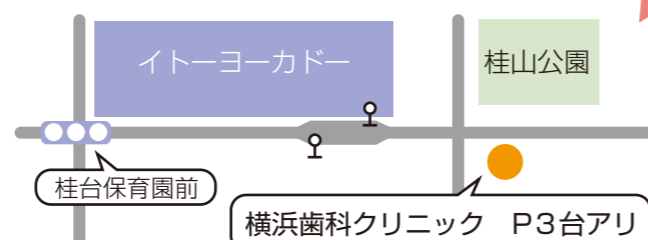
ご予約は ☎ 045-892-8318

診療時間
平日・土曜
9:15~13:30 / 15:00~19:30

休診日
水曜・日曜・祝日

〒247-0033 横浜市栄区桂台南 1-18-2

今すぐご予約のお電話お待ちしております。



もし一生虫歯に悩まなくてすむ方法があるとしたら・・・？
その方法を
知りたくありませんか？

あなたが1年以内に
虫歯になる確率が何%か
知りたくありませんか？



なぜ歯ブラシをしているのに
虫歯になってしまうのか、

なぜ歯ブラシがいい加減なのに
虫歯にならないのか、

その原因を知りたくありませんか？

もしあなたが虫歯になりやすい体質だとしたら、
虫歯になりにくい体質を手に入れたくありませんか？

生涯、歯で悩まない人生を送りたくありませんか？



そんな検査と改善方法を
レポートします。

<http://www.yokohamadc.com>

YDC 横浜歯科クリニック

歯ブラシをしているのに虫歯になるあなた！ それは虫歯病です。今すぐ虫歯病を治しましょう！

虫歯病って変な言葉ですよね。しかし、あえてこの言葉を使わせていただきます。

歯に穴が開くのが虫歯です。穴を埋めても虫歯病は治りません。たとえば糖尿病が進むと視力が低下していきます。糖尿病の治療をせずに、眼鏡だけを作ることってありえませんよね。同様に虫歯病を治さず、虫歯だけを治療しても意味がありません。

もう一度言います。虫歯ができるということは、お口全体が虫歯菌による虫歯病にかかったということです。運が悪くて虫歯になったわけではありません。では虫歯病とは何でしょう？

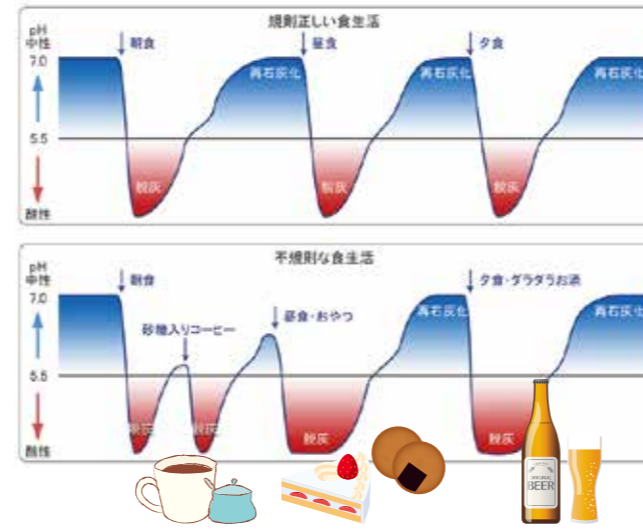
歯はカルシウムできています。そして歯のカルシウムが溶けてしまったものが虫歯です。しかし、お口はだ液に満たされており、このだ液の中にもカルシウムは存在しています。お口の中で、砂糖や炭水化物・でんぷん類を咀嚼した瞬間から、お口の中は酸の海に変わります。酸は歯のカルシウムを溶かします。

しかし、一定の時間が経つとお口の中は酸の海から中性の海へ戻ります。中性の海になると、歯はだ液の中からカルシウムを再吸収し、溶けてしまったカルシウムを補います。こうして**歯は一日中何度もカルシウムが溶ける、再吸収するを繰り返しています。このカルシウムの収支バランスがくずれる、つまり赤字続きになると、歯は虫歯になってしまいます。**この赤字続き状態が虫歯病です。逆に黒字が続けば虫歯に一生かからずすみませす。

虫歯を削ってつめる、銀歯を被せる行為は本来治療ではなく、後始末です。本当の治療とは「カルシウム収支バランス」を赤字から黒字に変えることです。この状態が虫歯病が治ったといえる状態です。歯に穴があいたり年齢を重ねるにつれて、銀歯や詰めものが増えるということは、「カルシウムの収支バランス」が赤字であることの証明です。ではどうしたら黒字へと転換できるのでしょうか？

● お口の中を調べよう

お口の中の「歯の表面のカルシウムの収支バランス」の鍵を握るのは、だ液・歯の汚れ、食生活習慣・お口の中に存在する虫歯菌の数、だ液の量など複数の要素がからみあっています。これらを**すべてお調べしながらお口の中をクリーニングして常に清潔に保つことが、上記の「虫歯病」を治すポイント**です。そのために、「虫歯病」を完治させるための予防徹底管理コースというプログラムをご用意いたしました。



<お口の中は、酸性と中性をくり返しています>



予防徹底管理コースとは

当院における予防の根底にあるものそれは「細菌レベルで行う予防」です。つまり**「お口の中の善玉菌数が悪玉菌数を上回ることで、長期的に疾病の進行や再発がなく安定した状態を保つこと」が、健康の定義**と考えています。この状態が保てれば虫歯や歯周病だけでなく人間は病気にならないはず。

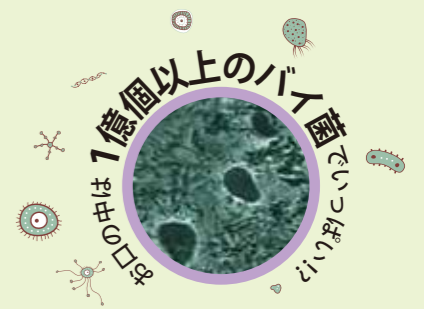
「歯がグラグラしているから抜いて入れ歯にする。」これは治療ではなく後始末です。「歯に穴があいたから詰め物をする。」「歯が痛むから神経を取って銀歯を冠せる。」これも後始末です。

当院が考える予防とは、「お口の中の悪玉菌を減らし、善玉菌を増やすこと」です。この1点に集中し、何をすべきかを考えます。特に歯科医療分野における虫歯予防や歯周病予防に関しては、虫歯菌(悪玉菌)や歯周病菌(悪玉菌)を減少させることはとても困難です。

あの手この手様々な手法を使う必要があります。更にどんな菌がお口の中に住みついているのかを見極め、そして今のお口の中の状況を多角的に検査し対応策を考え、予防のプログラムを決定しなければなりません。あとは、予防プログラム及び治療プログラムの実践です。

よく「歯ブラシをしているのに虫歯になった。」「検診でチェックをしているのに歯周病が進行した」とおっしゃる方がいます。しかし、この事実は当然の結果ともいえるでしょう。なぜなら悪玉菌を減少させず、左記の「カルシウムの収支バランス」を赤字のまま放置して黒字化せずに日常生活を送ってしまっているからです。そこで当院では、**だ液検査を始め様々な検査、施策を駆使して悪玉菌を減少させ、善玉菌を増やしお口の健康を維持するプログラム「予防徹底管理コース」を実践していきます。**

コースの内容は次ページをごらんください→



当院ホームページをごらんください→

<http://www.yokohamadc.com>

